

# ISO/IEC/JIS Plastics

## 事務局便り 2011年11月

### ISO/TC61(プラスチック)/SC13(複合材及び強化繊維)分野の最近の動向

#### 1. ISO/TC61/SC13 の構成

ISO/TC61/SC13 は、繊維強化材料及び強化繊維・織物関係の規格の制定・改正等を担当する。

幹事国は、日本で日本プラスチック工業連盟が国際幹事を2006年より受諾している。議長も日本(石川隆司氏:独立行政法人宇宙航空究開発機構)が受諾している。

Pメンバー(投票権有)は、16カ国で昨年同様である。Oメンバー(オブザーバ)は、ブラジルが退会したが、スリランカが入会したため、14カ国で昨年と同様である。

表2のように二つのWG(作業グループ)が活動している。

表2-ISO/TC61/SC13のWG

WG	コンビナー	タイトル
WG 1	日本	強化繊維及び製品
WG 2	イギリス	複合材料

WGのコンビナーは、WG1は池崎公裕氏(三菱レイヨン株式会社)、WG2はDr. Graham Sims(英国)が務めている。

SC13の活動は、日本が幹事国、議長を受託してから、プロジェクトも増加し活発化している。

第60回ISO/TC61年次国際会議は、マレーシアのクアラルンプルで開催され同会議で審議する予定である国際規格の制定・改正状況をWG(作業グループ)別に、日本提案を主に記述する(規格の名称は簡略して示す)。

#### 2. ISO/TC61/SC13の審議事項

##### (1) WG1

##### a) 改正中規格 (ISO3342, ISO4604, ISO4900 以外日本提案)

ISO 1887 (ガラス織物燃焼物)

ISO 2559 (ガラス織物マット仕様)

ISO 3342 (ガラス織物引張強度)

ISO 3598 (ガラス織物糸仕様)

ISO 4604 (ガラス織物曲げ剛性)

ISO 4900 (ガラス織物接触成形性)

ISO 10122 (チューブラープレート仕様)

いずれもFDISから改正中でその進捗を確認・審議する。

##### b) 制定中規格 (日本提案)

ISO/DIS13931 (炭素繊維体積固有抵抗)の投票結果について審議する。

##### c) 2011年 Systematic Review

4規格が見直し投票され、日本から次の3規格の改正を提案する。

ISO 2113 (織物仕様)

ISO2797(ガラス織物ロービング仕様)

ISO3616(ガラス織物厚さ)

##### (2) WG2

##### a) 改正中規格

ISO 15310:1999 (面内せん断弾性率)を改正予定であったがPL不在でキャンセル予定。

**b) 制定中規格**

日本提案で **ISO/DIS12817** (CFRP 有孔圧縮強度) 及び **ISO/DIS30012** (CFRP 粉碎品形状) を制定中で投票結果をバンコック会議で審議する。

その他英国提案で次の2件を審議する予定である。

**ISO/DIS12815** (CFRP プレインピンベアリング)、**ISO/CD15114** (FRP モードII タフネス)

**c) 2011 年 Systematic Review**

8 規格が見直し投票され、日本から次の2規格の改正提案を行う。

**ISO1268-5** (試験板ファイバメントワイディング)

**ISO1268-7** (試験板樹脂トランスファ成形)

(以上)